

# Fitness Industry Association



## NEWS

編集:(株)クラブビジネスジャパン  
TEL.03-5459-2841  
FAX.03-3770-8744  
E-mail:info@fitnessclub.jp  
http://www.fitnessclub.jp

発行:(一社)日本フィットネス産業協会  
TEL.03-5207-6107  
FAX.03-5207-6108  
E-mail:info@fia.or.jp  
http://www.fia.or.jp

### Topics

### トピックス

#### 「フィットネス関連施設における新型コロナウイルス 対応ガイドラインと各国の対策について」

講師:一般社団法人日本フィットネス産業協会 松村 剛

5月25日(月)17時より開催されたSPORTECオンラインセミナー「withコロナ時代に会員さまにとって本当に安全安心なフィットネスクラブとは?」において、FIAの松村がvo.7として前回より大幅に改定され、公開された新たなガイドラインについて解説した。withコロナ時代のクラブ運営について、細部にわたり、指針を示したものとなっている。現在はFIAのホームページに公開されているため、ぜひそちらを参照しながらお読みいただきたい。

フィットネス業界は、様々な業種のなかでも、国より一番高いハードルを突き付けられた業種であり、再び感染者を出すことは絶対に避けなければなりません。皆さんと一致団結して、この局面を乗り越えていきたいと思えます。

様々な議論やチェックを得てまとめられた新たなガイドラインは我々の所轄官庁である経済産業省から新型コロナウイルス感染症専門家会議を経て内閣府に提出となりました。これで政府の了承が得られると、FIAのHPで公開となります

多いと感じます。今後、その部分をFIAとしてしっかりと説明していきたいと考えています。

とにかく今、重要なことは、新たな感染者を出さないことです。日々、安全・安心な運営を積み重ね、万が一感染者が出た場合にはすみやかに保健所に連絡し、同時間帯の利用者を報告できるような体制を整えておきましょう。クラブに関わるすべての方が同じ危機意識のもと、感染されたお客様にはクラブの敷居をまたいでいただかない。もし入ってきてしまっても感染を広げないことが大切です。そのためにも、入館時に体調チェックやマスクの着用を徹底したり、仲間同士で密集して話していないか、マシン利用後に消毒してくれているかなどをチェックして、できていない方がいればしっかりと指導しましょう。アルバイトスタッフの方でもそのような対応ができるよう、あらかじめしっかりと教育していただきたいと思えます。

今回のガイドラインにおいて、最後まで国との折衝が長引いたのがスタジオでした。当初、専門家の方は、スタジオは極めて密閉された空間および環境であり、感染の危険性が高いためクローズすべきだと主張していました。最終的に中止とはしていませんが、インストラクターの方には、スタジオの入り口で待機の列ができないようにすることや、スタジオ内で2m四方の間隔をとること、さらにレッスンが始まっても、その間隔を保てるようコントロールすること、お客様同士やお客様とインストラクターが近距離で対面しないようにすること、これらの点をしっかりと管理していただきたいと思えます。

スタッフの休憩室においても、会話が抑止されているか、昼食のときに対面になっていないかなど、注意してください。このことは、社員、アルバイト含めクラブ運営にかかわるすべての方に守っていただき、全員が感染を出さないように全員で取り組むことが大切です。

なお、アメリカやニュージーランドのフィットネス業界のガイド



(※5月25日公開済)。そのURLは内閣府の各業種別ガイドラインにも掲載され、それは「この業種からはしっかりとしたガイドラインの提示を受けて、国が了承をした」という証となります。これをもとに各自治体が、休業要請の解除の判断を進めていくこととなります。

フィットネス業界では、3件のクラブで感染者が出たことで、厚生労働省は感染リスクの高い環境であると考えています。実際、トレーニングジムで感染者が出た、スタジオや更衣室でクラスターが発生したなどといわれていますが、実は正式な感染源は特定されておらず、噂のなかには誤解も

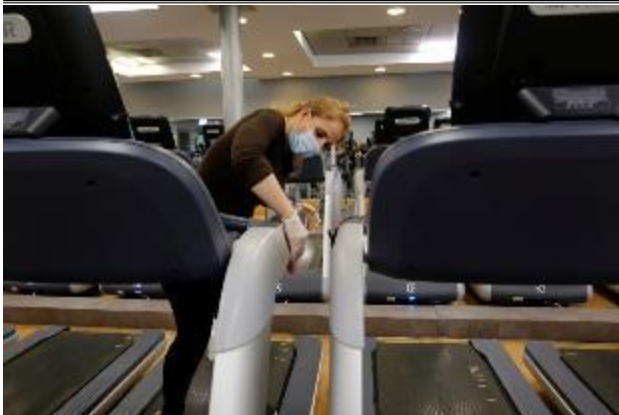
ラインでは、「基本的にクラブに来館するお客さま、スタッフ含めた全員が罹患者であることを前提に感染を出さない対策を徹底していくことが大事」と冒頭に記されています。

最初にクラスターが出てしまった施設様はとても苦しい経験をされ、そこから我々もたくさん学ばせていただきました。何がどう起こり、どう対処すべきなのか。その施設様には国立感染予防センターが入って調べたのですが、感染されていたお客さまがスタジオレッスンに参加し周囲の方とハイタッチしたという事実もなく、結局、感染源はわかりませんでした。熱もなく元気で、ご本人ですら感染していることに気づかず、クラブを利用された方が感染源ではないか、という仮説が有力だということです。結局、その方は体調が悪化することなく回復されたかもしれない。このような状況をみるに、これからは来館しているお客さま全員が感染者であるという想定のもと、行動していくことが大切になると思えます。

最近、私が外をランニングしていると、同じようにランニングしている方がたくさんいるなど、外で運動される方を多く目にします。しかし、真夏の炎天下や寒い冬、雨の日など環境に関わらず快適に運動できる場はやはりクラブです。再開すれば、お客さまは必ずクラブに戻ってきてくれるはずで

では、具体的にガイドラインの説明に移りましょう。ガイドラインの構成は、最初に総論があり、次に感染予防における全館を通して共通して守るべき事項、館内への掲示内容そして各エリアでの注意事項、従業員の行動規範という流れでまとめています。

総論は、コロナ感染症予防対策室から、大前提かつ重要ポイントとして指摘された内容になります。要約すると、クラブというのは高い強度の身体活動を行う場であり、日常生活を行う場とは違うということ。呼吸が活発になるなどの点から互いの距離の確保や、換気などを徹底し、感染リスクを回避



していくことが重要だと記載しています。

続く全館通して共通して守るべき事項では、感染したという自覚症状がないままウイルスを広めてしまう可能性があることに考慮して、施設利用者の入館時の健康チェックをすることの重要性を記しています。

特に意見が分かれたのが、感染により重症化しやすい高齢者への対応でした。ガイドラインでは、例えばご高齢の方には若年層が集まる時間帯の利用を避けていただくという意味で、「利用開始から18時までとするのが望ましい」などとすることを推奨しています。しかし、この辺りはクラブとお客さまとの契約にもよるので、マストではありません。

そのほか、ロッカーならば間引きをするなど、密を避け、人と人との間隔は2mを確保すること、接触感染を予防するため椅子の背もたれやドアノブなどの消毒を徹底すること、特に、近年導入されていることが多いタッチパネル式のツールなども要注意です。さらに、飛沫による感染リスクを下げるために、

はすぐに捨てましょう。

次に、各エリアの注意事項に移ります。これまでの部分と重複するところもありますが、ご了承ください。

#### ■入館に際して

注意喚起表示を徹底し、対面になりやすい場所はビニールなどで遮蔽しましょう。フロントでの直接的な金銭の授受は極力避け、クレジット決済などの手続き手法をとることをお勧めします。さらに、万が一感染者が出た場合に備えて、最低でも1ヶ月間は入退館の履歴がきちんと追えるようにしておいてください。

#### ■入館制限

ロッカーの間引きということで対応していただきたいと思えます。あらかじめフロントスタッフは間引きしたロッカー数に応じた適正人数を把握し、対応をお願いします。

#### ■体温チェック

ガイドラインに健康チェックに関する項目がありますので、プリントアウトして、該当する方がいないか、入館時に確認してください。館内放送も積極的に活用し、感染予防についてこまめに周知していただきたいと思えます。

#### ■更衣室、パウダールーム、手洗い場

換気や清掃、除菌の徹底、密を排除するため先ほどもお伝えしたロッカーの間引きなどの対策をとってください。更衣室については、アメリカのクラブのなかには更衣室の利用を中止したところもあります。トイレは便座の蓋を必ず閉じてから流すことを徹底しましょう。

#### ■トレーニングジム

トレーニング中を含め、館内は基本的にマスク着用とすること、トレーニングツールの消毒や換気を徹底すること。換気の目安は1時間に3回以上が理想です。そのほか、複数の人間が同じ物を使うことは控え、マシンは間引くなどして隣の方と最低2mは空けること、またはサイドに遮蔽シートを設置しましょう。

換気も徹底しましょう。

お客さまにはガイドラインを遵守していただくために必要な掲示を行ってください。

続く、ガイドラインで「利用者への注意喚起(ホームページ・店頭掲示・書面配付等)」と記載している部分ですが、こちらは必ずA2サイズ以上の大きな紙に印刷し、クラブ内に目立つように掲示してください。中央部分には、「以下に該当すると感じる点がある方のご来館は固くお断り申し上げます」と強めな書き方で、「強いだるさ(倦怠感)や息苦しさがある方」「味覚・臭覚に少しでも違和感のある方」などと記載していますが、これは先ほど少しお話ししたように、クラブに通う方はもともと元気な方が多いこともあり、感染しても体調に大きな変化が現れず、本人ですら気づかない可能性があるためです。

一方で、呼吸器疾患や基礎疾患をもっている、抗がん剤を使っている方は、しばらくの間来館をお控えいただくこととしました。このようにすると、「差別するんですか？」というご意見をいただくこともあるかもしれません。その場合は「業界共通のルールとしてご理解ください」と伝えてください。それでも納得されない場合は、FIAのほうへ連絡してもらえたらと思います。そのほか、基本的に当面の間は多くの人が集まるイベントは中止もしくは延期、キッズスクールについては、地域学校の休業状況に即して休講としました。

再び全館共通事項となりますが、まず人と人との距離は、最低2m四方を確保すること、会話を控えること、県をまたいだ利用は控えていただくことを徹底してほしいと思います。また、窓を開けるなどの換気やゴミの処理をこまめに行うこと。その際、清掃スタッフは必ずマスクと手袋を着用し、ごみ袋はきっちり縛ってから捨ててください。使用後のマスクや手袋

先ほどお伝えしたように、トレーニング時も基本はマスク着用を推奨することもあり、あまり強度の高い運動はお勧めできません。そのため、例えばマシンはランニング専用とウォーキング専用に分けてウォーキング専用の比重を高めたり、ランニングはシステムのほうで強制的に速度制限するなど対策をとることも検討してください。海外では、マシンの間引きのほか、あらかじめ電源を切っておくなどの対応を行っているクラブもあるようです。

それでもマスクをしながらのトレーニングには息苦しさや不快感があると思いますが、最近是有酸素運動時にも呼吸しやすいマスクなども開発されているので、お客さまにそちらをお勧めしてもいいと思います。

#### ■スタジオ

先ほどお伝えしたように、専門家委員の方は「クローズしたほうがいい」と、最後まで国からの承認が得られませんでした。海外のクラブは当面の間グループエクササイズを中止しするクラブもあるようですが、海外と比較して日本ではその人気が高く、クラブにとって重要なポジションであることを説明し、レッスンを行う場合には次のことなどを徹底することによって合意を得ることができました。

- ・呼吸が激しくなるプログラムは控える
- ・大人数で行わない
- ・人数制限を実施する

韓国ではスタジオプログラムやインストラクター向けのワークショップからクラスターが発生した事例が複数あったようですが、狭い空間で互いに近距離で行っていたことなどが原因だと思われます。そこで、日本の場合は各スタジオの大きさを元に2m四方の間隔をとれるよう人数制限を図る対策をとることとしました。

なお、スタジオ内においてはインストラクターの皆さんが感染予防のキーパーソンとして、ハイタッチや握手はしないことを徹底してほしいと思います。

■プール

こちら、「感染の可能性があるのでクローズしたほうが」という意見が出た部分です。クラブでは、可能な限りコースを間引くなどの対応をすることや、前後で最低2mの距離を保つようコントロールしていただきたいと思います。

■サウナ・岩盤浴

基本的にはしばらく利用を中止にすることが望ましいとしました。とはいえ、基本的に密を避け、ソーシャルディスタンスを確保できるならば運営することも可能です。その場合、サウナで敷くタオルなどの共用はやめましょう。

この辺りに関しては、公衆浴場についてのガイドラインがまだ出されていないこともあり、内容に納得できないところもあると思いますが、注意すべきポイントの参考にしていただけたらと思います。

■利用者用休憩スペース

ここでも最低でも2mの距離を確保できるよう、テーブルを間引いたり、対面となる状況をつくらぬような配置にしましょう。

従業員の実行規範

従業員の行動規範についてはここにある通りです。出張は控えること、万が一発症した場合に備えて、どこにいたのか、だれと会っていたのかなど、各個人の行動がわかるようにしておくことも重要です。出勤前の体温チェックなど、各クラブ様には従業員の健康チェックの徹底をお願いいたします。

感染者が出た場合の対処

まず、すぐに保健所に連絡および施設を休館として、感染者と同時間帯に利用していたお客さまなど関係者に連絡をとることが必要です。あらかじめ、対応のフローチャートを作成して

おくことが大切だと思います。

そのほか、ぜひ厚生労働省のホームページなども参考にしてください。6月には、全国のクラブが再開できるよう、危機感と、再開へのワクワク感をもって、ともに取り組んでいきましょう。

＜参加者からの質問＞

Q. 高齢者が中心の施設は休館したほうがいいのか？

—先日、カーブスの増本社長とお話したところ、再開を望んでいる方がたくさんいることや、施設規模がコンパクトであるため感染対策も比較的取り組みやすいこともあり、徹底した感染予防対策を行ったうえで再開することでした。葉のように運動が必要な方もたくさんいますから、最終的には施設の経営者がどう判断するかだと思います。

Q. 無人施設の営業はどうすればいいのか？

—ガイドラインでは営業するうえで徹底に努めることの1つとして、「管理者不在時の監視代行における監視項目にマスク未着用利用者の確認を付与し、該当者を確定したうえで、着用の徹底を伝える」としていますが、一般的に無人施設は警備会社と契約しているのが当たり前だと思います。もしそのような契約をしていないのであれば営業しないほうがいいですが、契約しているのであれば、感染予防を徹底したうえで再開は可能となっています。

Q. ガイドラインはいつまで守ればいいのか？

—非常に難しいところですね。ニュージーランドや中国では状況により何をどこまで遵守すべきか細かくステージが設定されているので、それに沿って対応を緩和していくことができるのですが、日本の場合はそのような設定がされていないので、国から発表される状況に基づき柔軟に対応していくしかないでしょうか。当面は、このガイドラインに沿ってのご対応をお願いします。なお、今回のガイドラインもvol.7ということで、FIAでも状況に合わせて逐一見直していきます。

Board Meeting

理事会報告

FIAは2020年5月22日(金)第202回となる理事会を開催し、理事監事16名、陪席出席5名が出席した。

議事1 審議・決裁事項

(1) 役員選任と交代の件

本年は任期2年の役員(理事監事)選任の年に当たり、6月総会付議のための役員候補者の承認を行った。

		氏名	会社名	役職名
理事	新任	栗辻 稔泰	(株)東急スポーツオアシス	代表取締役社長
理事	再任	安藤 直樹	(株)レッツコンサルティング	代表取締役
理事	再任	江藤 尚志	JR東日本スポーツ(株)	代表取締役社長
理事	再任	落合 昭	コナミススポーツ(株)	取締役会長
理事	再任	笠原 盛泰	アイレクススポーツライフ(株)	代表取締役社長
理事	新任	加藤 浩嗣	(株)オージースポーツ	代表取締役社長
理事	再任	北清水 良	ミズノ(株)	スポーツ施設サービス営業部専任部長
理事	再任	小林 利彦	野村不動産ライフ&スポーツ(株)	代表取締役社長
理事	再任	田畑 晃	(株)ダンロップスポーツウエルネス	代表取締役社長
理事	再任	杖崎 洋	(一社)日本フィットネス産業協会	専務理事
理事	再任	手塚 栄司	(株)THINKフィットネス	代表取締役社長
理事	新任	西村 仁宏	グンゼスポーツ(株)	代表取締役社長
理事	再任	新田 広一郎	大塚製薬(株)	執行役員ニューラシューティカルス事業部 リレショナルマーケティング担当
理事	新任	花房 秀治	(株)ティップネス	取締役会長
理事	再任	原田 宗彦	早稲田大学	スポーツ科学学術院 教授
理事	再任	古屋 武範	(株)クラブビジネスジャパン	代表取締役編集長兼発行人
理事	新任	増本 岳	(株)カーブスホールディングス	代表取締役社長
理事	新任	山崎 充浩	(株)エイム	代表取締役社長
理事	再任	山崎 幸雄	セントラルスポーツ(株)	専務取締役
理事	再任	吉田 正昭	(株)ルネサンス	取締役顧問
監事	新任	佐々木 剛	(株)SPORTEC	代表取締役社長
監事	再任	滝田 裕	滝田法律事務所	弁護士
監事	再任	竹内 正拳	竹内会計事務所	公認会計士・税理士

FIA フィットネス関連施設における  
新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン



(一社)日本フィットネス産業協会

2020年5月25日

**(2) 会員入退会の件**

事務局より以下の退会申請があることが説明され審議の結果、いずれも承認された。

**1. 入会****<正会員>**

会社名:人の森 株式会社  
クラブ名:ココカラフィットネス&スパ  
所在地:神奈川県海老名市  
資本金:103億円  
営業内容:フィットネスクラブの運営  
フィットネス関連事業 他  
店舗数:(本厚木・港南台・辻堂)  
※正会員ハイパーフィットネスと運営店舗を分けている

会社名:エリエールライフ 株式会社  
クラブ名:エリエールスポーツクラブ  
所在地:愛媛県四国中央市  
資本金:3000万円  
営業内容:フィットネスクラブの運営  
フィットネス関連事業  
店舗数:1

会社名:株式会社 OFCヴィータ  
クラブ名:スポーツクラブVITA BASE  
所在地:千葉県習志野市  
資本金:  
営業内容:フィットネスクラブの運営  
フィットネス関連事業  
店舗数:1

会社名:興和ビルメンテナンス株式会社  
所在地:東京都新宿区  
入会:2003年10月  
商材:ビル管理・警備業

**(3) 年次総会会場変更の件**

6月18日年次総会会場は前回理事会にて有明ワシントンホテルとしたが、同ホテル休業により弘済会館へ変更とした。

**(4) 第33回定時総会議案内容の決定について**

事務局より議案書案を説明し討議の結果内容を了承した。  
(議案内容は総会用配布資料をご参照ください)

**議事3 報告・討議・承認事項****=検定事業委員会=**

委員長より以下事項について事務局からの詳細説明を含み説明すると共に、必要事項は、協議を行った。

- 前年度事業報告・本年度事業計画については前理事会にて承認済。
- 本年度試験について受検案内の告知を開始した。
  - 1級、2級、3級共に年1回の試験開催とする。
  - 新会場として、岡山会場を設定する。(岡山の大学及び四国事業者の受検見込める)
  - 昨年度同様、学校には試験日の調整、授業化や集中講座等実施について年度内に打ち合わせ、受検者の早期確定・啓もうを推進する。
  - FIA 理事企業の人事制度や自己啓発制度への定着を支援する。
  - FIA 正会員企業の新規受検推進及び受検者増加へ向けた啓もうのため、訪問提案する。

**<賛助会員>**

会社名:洋也 株式会社  
所在地:大阪市中央区  
資本金:1000万円  
営業内容:家庭用フィットネスマシン・  
業務用運動機能評価測定器・  
健康器具の製造販売

会社名:株式会社 アルティマボディ  
所在地:東京都渋谷区  
資本金:2,460万円  
営業内容:フィットネスマシン・グッズの輸入・販売  
ラバーマット・床材の販売、クラブ向け消臭  
除菌剤等

**2. 退会****<正会員>**

会社名:株式会社パジャスポーツ  
クラブ名:フィットネスクラブPAJA  
施設数:直営 2  
所在地:鳥取県米子市  
入会:2011年8月

**<賛助会員>**

会社名:ルミーズ株式会社  
所在地:長野県小諸市  
入会:2016年8月  
商材:クレジット決済代行業

・技能士会の募集強化。1級技能士、2級、3級技能士の情報交換の場(交流会、LINE等)設定。

試験日	対象級	試験開催都市
11/22	1級(学科試験)	札幌・仙台・金沢・東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡
11/22	2級(学科・実技)	札幌・仙台・金沢・東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡
11/22	3級(学科・実技)	札幌・仙台・金沢・東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡
2021/2/14	1級(実技試験)	東京・大阪

**試験事業収支計画**

- 理事企業の技能検定員への日当支給を復活する。
- 技能検定員の19名増員を行う。
- 岡山会場を新設する。(受検見込75名以上)
- Web活用で安全かつ効率的な技能検定員委員会議を導入し、会場費及び交通費を抑制する。
- FIA事務局内の検定業務増に伴う人件費・交通費按分変更に伴う人件費増。

**普及事業収支計画**

- 公式テキスト第2版の販売を開始。
- 販売数は初版の販売数/受検者数からの算出数プラス、改訂版初年度として+5%で計算。
  - 収入は公式テキスト団体販売数及び個人購入分はクラブマネジメント社提携のネット販売「フィットネス市場」での販売を計上する。
  - 人件費は事務局員の普及事業従事業務量を按分し計上する。

**検定事業全体損益計画**

2020年度は2019年度実績を基に、試験事業単収支をとって均衡とし、普及事業にて収益化を計画。前年度まで、FIA理事企業技能検定委員日当及びFIA賃料、事務局人件費補填の支援を得たが、その分を検定事業で費用計上し、継続的な事業として収支計画を成立させることとする。

**=社会・渉外委員会=**

委員長及び事務局より以下事項を説明すると共に、必要事項は協議を行った。

**1. コロナウィルス関連情報交換・協議****(1)これまでの経過**

- 2月28日・3月2日 経産省訪問
- 2月28日-2日 ガイドライン(GL)内容制作
- 3月2日 会員あてGL配信
- 3月3日 GLホームページで一般へ公表。(以降改訂3.4 3.10 3.17 3.18 4.8)
- 会員あて「お客様向けポスター」配信
- 3月6日より毎日 経産省へ「感染者利用判明状況」定時報告
- 3月18日 会員への運営影響度調査依頼。正会員18社 賛助会員11社回答
- 3月26日 上記結果集約を以て、官邸経済状況ヒアリングへ出席。
- 4月3日 執行理事会(休業対策・再開への準備内容)
- 4月27日 5月7日以降に向けた「国へのお願い」を提出。  
(政策・方針起稿部署へのアプローチ模索)
- ～GW GW明け解除に向けたGL改定協議
- 5月8日 執行理事会(GL改定の仕方・行政への訴求)
- 5月13日 DA PUMP(ライジングプロモーション協賛企画)

③風評被害払拭(感染者利用情報)について  
報道等では「感染者が自覚なく利用していた」と「スポーツジムで感染が拡大した」が混然と報じられ風当たりの要因。(経産省もその点を客観的に抑える必要ありとして、FIAに情報収集整理を求め、毎日報告中なるも、結果として払拭にいたっていない)

2-3例発生したクラスターの实情ヒアリングを報告。

**④行政との協力・行政への要望について**

ア. 県知事の裁量幅大きく、地元クラブの影響力行使をどのように進めるか。

イ. 営業再開時支援策の要望を協議(業界別休業補償はなく、代わって求める支援策を協議)

→終息後の国の「健康づくり支援政策」に再開時のクラブを組み込むなどを要望することとした。

→経費補填(家賃等)の依頼要望については当業界のみ適用は難しく、政策に待つ他なし。

**⑤営業形態・会費取り扱いについて**

今後の施設・プログラムの形態・会員リレーション・フリーランス含む従業員処遇等について意見交換。

**⑥DA PUMPプロモーションの活用について**

エクササイズ映像の貼り付けに留まらず、各クラブでの活用について先方の許諾内容説明と今後可能な展開について協議。

→クラブからの質問・確認事項を整理の上プロダクション側の確認をとり、公開することとした。

**⑦(株)ビックス協賛のポスター類活用について**

- ・マスク配布を行った(GW中に終了)
- ・無料ポスター類印刷配布。16社1,032枚 5月25日第3回締め切り設定。

**エクササイズ映像配信開始**

- \* GLは経産省協議のもといち早く制定し、Ver.6迄公開してきた。5月14日以降の緊急事態宣言解除に伴う事業再開にあたり、各事業別GLの国主導認証が進んだが、フィットネスはいきなり高ハードルに阻まれた感があり、18日現在未承認。HP(一般公開)は未だ。一方、茨城県のようにFIA意見を加味した県GLを提示し、営業可となっている場合もある。
- \* 5月15日 新ガイドライン暫定版(国の公開承認を得ていない状態)を会員限定として共有(6月1日の一斉解除に向けて待たなしで罹患者利用などの事例を出さないためのガイドライン徹底を念押しする意図による)
- \* 5月17日 経済産業省の承認を経て、正式に内閣官房感染症対策室へ改訂ガイドラインを提出。
- \* 5月21日 ガイドライン改定版内閣官房了承。政府確認後公開見込(21日正午段階)

**(2)協議事項**

協議の要点:①～③についてはFIAの働きかけ・各クラブ(企業)の働きかけを相乗させる必要がありその進め方について協議。

- ① 5月21日・6月1日以降の当業界の社会環境と我々の対処について。
- ②「ガイドライン(GL)」について
  - \* 国による承認の状況
  - \* 現場がオペレーションできる内容であるかの検討。
  - 新版策定が政府所管になっており、大きな手直し困難。

⑧FIA加盟会員(企業)に対する「休会」の扱いについて。  
賛助会員数社より、退会ではなく一時休会が出来ないかという問い合わせ有り。対応を協議。  
→休会制度は設定しないが会費納入時期について柔軟に対応することとした。

**2. 「施設認証」広報と申し込み状況の件****①加盟企業申請状況**

3月11日現在 申請書受付企業 25社(27%) 878施設  
全社認定済 ステッカー類発送済

**②経産省補助「令和元年度健康寿命延伸産業創出推進事業」手続き。**

本事業に対する費用助成。承認額1,323千円受領。  
3月以降ストップ状態であり、コロナ収束後にクラブへの案内再開予定。

**3. 日本AED財団連携のアンケート実施の件**

(公社)日本AED財団との共同。アンケート内容のすり合わせが終了しているが、コロナウィルス関連が落ち着いてから実施の予定。

**=事業委員会=**

委員長及び事務局より以下事項を説明すると共に、必要事項は、協議を行った。

**(1)SPORTEC2020 FIA提供セミナーについて**

セミナー企画等は前回理事会提案4本をベースにコロナ事態を勘案し、再構築予定。  
展示会の新しい会期が未定。(秋頃見込か)

**(2) FIA マスターズスイミング**

本年度の大会日程

秋: 2020年9月27日(日) 京都アクアリーナ

5月27日(水) 実行委員会をWeb会議として予定。

春: 2021年3月6日(土)7日(日) 千葉県国際総合水泳場

※開催不能時の判断基準と返金規定を明確にする(前年度事業監査指摘)

**(3) FIA 全国スポーツクラブ駅伝**

今後の施設の業界の動向、そして社会情勢、並びに業界の復興への取り組みのタイミング、さらには会場施設の状況を鑑み、開催の是非を検討。

予定している日程: 東京会場 2020年11月21日(土)

大阪会場 2021年 2月11日(木祝)

**=調査研究委員会=**

委員長及び事務局より以下事項を説明すると共に、必要事項は、協議を行った。

**現在取組中の調査研究テーマ**

「顧客が感じている価値は何か? ~入会者・経験者のブランドスイッチ~」

**調査研究報告冊子化に向けた取り組みの進捗**

前年度からの上記調査研究テーマ進行につき、一旦凍結させ、本委員会の今年度の役割について検証した。

1. 今年度の調査研究事業に求められるべき予算とマンパワーは、コロナインパクトに対応する業界復興に求められるそれに置き換える。

2. コロナインパクトの復興やフィットネス施設の安心安全の可視化に求められるエビデンス収集を目的とした新たな調査研究テーマを定め、そこに向けた予算計上とする。

※上記いずれを選択をした場合でも、継続テーマは通常の世界全体の事業活動が動き始めた段階で、あらためて完成へ向け活動を継続することとした。

**=組織基盤拡充委員会=**

委員長及び事務局より以下事項を説明すると共に、必要事項は、協議を行った。

**(1) 会員増強に向けた取り組み**

コロナインパクトによる業界ダメージの復興を加盟企業の業績回復に直結させる視点での取り組みとして事業立案化し、優先させることをもって、既存会員への加盟価値を最大化することに注力する。

**(2) 新規会員の獲得に向けた取り組み**

コロナインパクトによるダメージはFIA非加盟クラブにも同様に及んでおり、それらのクラブの復興への取り組みもFIAとしての重要な役割である。同時に既存加盟企業の業績回復に向けた取り組みは、非加盟クラブも含めた業界全体の復興によって社会に対してより鮮明に可視化されるということも鑑み、両者にとって有益となる。そのような視点から、施設認証制度の今後の取り組みとも連動も勘案し、非加盟クラブに対するFIAへの加盟に関する活動はまったく凍結するべきではなく、しかるべき時期を見計らって実行することは、組織基盤拡充の役割として検証することも視野に入れた活動を検証する。

**Information****お知らせ****1. DA PUMP×FIAコラボ映像活用件**

5月13日よりFIAホームページにて公開中の「DA PUMPダンスエクササイズ」はクラブスタッフや学校の先生から活用についての問い合わせを頂いている。

主な質問事項と検討結果

**(質問1)**

- ▷クラブで映像を流しながらエクササイズしたい。
- ▷クラブでインストラクターが振りを覚えて顧客にエクササイズを教えたい

(「U.S.A」音源使用)

**(回答)**

JASRACと契約している施設であれば、別途手続きは不要です。

**(質問2)**

- ▷クラブのインストラクターが振りを覚えてダンスを録画し施設内で流したい。
- ▷クラブのインストラクター達が振りを覚え、自分たちのダンスを録画したものをHP、又はYouTubeにあげたい。

**(回答)**

新たな動画を作成し、録画物を製作する、インターネット上に公開する場合は、改めて手続きが必要となります。

**▼動画投稿(共有)サイトでの音楽利用**

<https://www.jasrac.or.jp/info/network/pickup/movie.html>

**▼DVD・Blu-rayなど映像ソフトの製作**

<https://www.jasrac.or.jp/info/create/video.html>

**(質問3)**

- ▷クラブのインストラクターと顧客がダンスしている映像を自分たちで共有、またHP、YouTubeにあげたい。

**(回答)**

HP、YouTubeにアップロードする場合は、(質問2)への回答と同様の手続きが必要となります。  
尚、顧客がご自身のスマホなどで自分の踊っている様子を録画する等、私的な(複製)利用であれば手続きは不要です。

**(質問4)**

- ▷学校で先生が映像を流しながら子供に振りを教えて一緒に踊りたい。

**(回答)**

授業等でのご利用について、個別に手続きは不要です。

**2. ガイドライン「5月25日版」遵守依頼の件**

クラブ運営に関するガイドラインは他業種に先駆けて3月2日から公開しクラブの協力を得ていたが、5月上旬から始まった80を超える業種別「国公認ガイドライン」公表では25日と最後になった。クラスターが発生した業種との位置づけが影響したものであり、規定されている内容も、マスク着用や顧客距離の確保など、クラブ・顧客双方にとって従来と異なる環境での運営・利用を余儀なくされている。このガイドラインはFIAが公開しているものではあるが経済産業省を窓口として内閣官房コロナ対策室他複数の機関によって方向付けられた。これは行政によるクラブ再開の条件ととらえるべきものであり、現状ではその条件のもと、感染拡大という事態を起こすことなく平静な営業を積み上げることによって、内容の緩和が図られるようクラブ・顧客双方の協力を必要とする。行政もFIAも強制力を持たない「協力要請」ではあるが、今後クラブにおいて感染事例が

発生し、クラスター源と報じられたときは業界全体が再び深刻な事態に陥ることを念頭に協力を頂きたい。  
FIAでは特に「館内マスク必須」について、別の対応や例外措置について情報収集を行っている。

※FIAホームページではコロナ対策関連グッズの紹介ページを開設しています。

<https://www.fia.or.jp/public/oshirase/19798/>

## コロナ対策グッズのご紹介

加盟企業が扱う関連グッズをご紹介します

詳しくはこちら



掲載商品は日々増えていきますので、随時ご確認下さい。  
また、会員企業お取り扱いで本欄でご紹介できる商品がありましたら、事務局あてにご連絡ください。

## Member's Board

## 会員掲示板

### クラブビジネスジャパン

「スモールグループを活用した初期定着セミナー  
— 総合クラブ活性化のための最大施策を紐解く」  
6月19日(金)開催

株式会社クラブビジネスジャパンでは、6月19日(金)に「スモールグループを活用した初期定着セミナー— 総合クラブ活性化のための最大施策を紐解く」を開催致します。

業態やサービスが多様化し、新しい価値を備えたフィットネス施設・サービスに人気が集まるなか、ジムエリアなどで、特徴的なスモールグループレッスンを採り入れるフィットネスクラブが増えてきています。一定の間隔をあけて少人数で行うため、安全性・衛生性を担保でき、なおかつ会員さまとスタッフとが十分にコミュニケーションがとれ効果を出しやすくなる結果、習慣化が促され、会員定着につながりやすくなります。スモールグループレッスンは、新型コロナウイルス禍において、最も大切とされるエンゲージメント(相思相愛)の醸成にもつながり、これからのwithコロナの時代において、会員紹介率やLTV(顧客生涯価値)の向上など、様々なメリットをもたらします。

当日はスモールグループレッスンを導入して成果に結びつけている先行企業4社のリーダーをお招きし、withコロナのクラブ運営において、どのようにスモールグループレッスンを活用すればよいか、新しい時代における展開方法や考え方、オンラインでのスモールグループレッスン提供などについてもお話しいただく予定です。

尚、本セミナーは遠方の方や新型コロナウイルスによりご来場が難しい方も受講できるようリアルとオンライン(Zoom)の両方で開催いたします。リアル会場では、スポンサー企業様の商品をご覧いただけますと同時に、複数の非接触検温器やサーモグラフィカメラなどをお試しいただけます。また、使い捨てウェットタオルおよび「オンラインフィットネススタジオNEXT」の無料体験チケットを配布いたします。

詳細・お申込みは以下よりどうぞ↓

<https://www.fitnessclub.jp/business/seminar/4392/>

## Member's Board

## 会員掲示板

ビッグツリースポーツクラブが高除菌スタジオを併設した  
24時間ジム & スタジオを平松本町に2020年6月1日に  
オープン!

宇都宮市内に5施設、真岡市に1施設、下野市の指定管理施設1施設を運営する株式会社ビッグツリーが、昨年9月に宇都宮市御幸ヶ原町にオープンしたBigtree+24御幸ヶ原店に続き、スタジオを併設した24時間の同タイプのジムの宇都宮市平松本町に2020年6月1日にオープンした。

出店場所は、宇都宮大学南東部で現在区画整理工事が進んでいる一角で、近隣は新しい住宅地が広がり、子育て世代の家族も多いことから、施設内のスタジオではキッズスクールの開校も予定している。

また、感染症拡大の心配が続く中、当クラブでは感染症防止対策のために24時間の営業時間中、次亜塩素酸水の噴霧器を施設内の各所に配置し徹底した空間除菌を行い、スタジオ内には高除菌+高脱臭で環境に優しい、24時間プラズマオゾンが発生する装置も設置して安心してレッスンを受けられる対策を施している。その他、遠赤外線サーモカメラで体温チェックも行い、入館時のサーモグラフィ画像で発熱者を瞬時に判断して、外部からのウイルス侵入を監視するなど、万全の体制で運営にあたる。

弊社は、「+24(プラス24)」ブランドで、ジムとスタジオを併設した24時間型の小規模店舗として店舗展開をしているが、24時間ジムが3店舗となったことで、8月には「+24」店舗間の相互利用も可能とする予定。最新の顔認証による入退館システムを採用し、万全のセキュリティ体制で会員が安心して3つの店舗でも利用できるようになる。

当クラブは、単に24時間営業をするジムでなく、スタッフが

常駐する時間には、総合クラブで培ったサービス品質でトレーナーによる運動指導も提供する。

また、スタジオでは、スタッフが常駐する時間にはインストラクターによるYOGAやピラティス、ZUMBA、トランポリンエクササイズなどのライブレッスンを提供し、深夜や早朝のスタッフが常駐しない時間でもレズミルズVRレッスンを提供する。会員はジムでのトレーニングだけでなく、スタジオレッスンにも24時間参加可能となるので、今まで24時間ジムを敬遠していた客層の取り込みも狙っている。当面の間は、レッスン内容と参加人数を制限して行う予定。



店舗名: ビッグツリー+24平松本町

店舗住所: 〒321-0932宇都宮市平松本町751-25

電話番号: 028-615-7724

延床面積: 約140坪

開業日: 2020年6月1日

URL: <http://www.bigtree-net.jp/24hiramatsu/>

施設内容: トレーニングジム、ハイブリッドスタジオ、ファンクショナルトレーニングスペース

個別更衣室、男女別シャワールーム

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ビッグツリー 〒320-0043宇都宮市桜5-2-5

電話: 028-639-7777担当: 営業企画開発部福栄、久村

E-mail: [fukue@bigtree-net.jp](mailto:fukue@bigtree-net.jp)

## フィットネスクラブ・マネジメント技能検定について

## 今、加速したフィットネス業界のICTサービス提供

with コロナと称される時代に、従来型のみでは顧客サービスが成り立たない状況にあり、多くの業界でリアル+バーチャルでのビジネス展開が本格化しようとしています。当フィットネス業界はヒューマンタッチ型のサービス提供を最も得意として成長してきましたが、今、そのスタイルは制約を受け、進化を求められています。

そして既に先駆的に始めていた事業者のみならず、多くの事業者がICT「Information and Communication Technology (情報通信技術)」を活用した新しいサービスを開発し、実行し始めています。

その多様化した形態を以下のように分類してみました。

## 2020年5月現在のフィットネス業界におけるICT利活用事例分類

タイプ	提供者	対象顧客	内容	特徴
A	個人	個人	リモートレッスンの提供	元々リアルでスタジオ等で提供していたレッスンを代替手段として提供。
B	クラブ	会員	リモートレッスンの提供	元々リアルでスタジオ等で提供していたレッスンを代替手段として提供。
C	クラブ	契約者	リモートパーソナルトレーナー	元々リアルで提供していたトレーニングアドバイスを代替手段として提供。
D	企業	利用者	リモートレッスンの提供	会員及び一般のユーザーに対して、リアルで提供していたプログラムを提供(無料・有料)
E	企業	法人	リモートレッスンの提供	契約法人先従業員が会社や自宅から自由に参加できるグループプログラムを提供。
F	企業	契約者	健康づくり支援アプリ提供	健康づくり支援のためのアプリを提供し、セルフマネジメント支援及びデータに基づいたアドバイス等で継続支援を提供。

これからのフィットネスクラブに不可欠ともいえるITCの利活用について、上記Fタイプの先駆的企業の事業責任者がフィットネスクラブマネジメント公式テキストの執筆者として、ICTについてのエキスを以下のように記載しています。

「フィットネスクラブにおいてはICTを活用することで、以下のことが効果として考えられる。

- ①業務効率化・運営コストの削減、②安全管理の向上、③顧客サービスの向上、④新規サービスの創出」  
(抜粋のため、詳細は公式テキストVol.2版第5章 3節を参照ください)

これらはIT技術・環境の長足により実現可能になったことも、多くあります。そして、2020年より本格的に5G(第5世代移動通信システム)運用開始が予定されています。5Gは4Gと比較して、通信速度や同時可能接続数が10倍以上、通信時に発生する遅延が10分の1といわれ、まさに桁違いの進歩を遂げてます。これにより、利便性の向上や既成概念を覆す新しいサービスの登場が期待されています。

その一例としては、ラグビーワールドカップ2019 日本大会で提供された全国8会場で行われたゲームの同時360°視点のカメラ映像提供—サービスが記憶に新しい。また、スポーツに関連するとeスポーツ競技会やスポーツテックサービス(競技者のテクニカルデータとフィジカルデータを蓄積・分析し、全国ランキングやオンラインコーチング、コンディショニング管理をAIを駆使して提供するサービス等が間もなくサービス提供が始まります。

ここで、もう一度、上記の公式テキストに記載の内容を紹介したい。

「(抜粋)ただ、ICTを導入するだけではサービスは成立せず、そこにスタッフが介在することで初めてクラブにおいてICTサービスが成立するのである。スタッフがICTを活用することで顧客とスタッフの接点を増やし、顧客を主人公とした連続したストーリー性のある接客を行う事で顧客満足を高めることができるのである。」

現在のピンチをチャンスに変えられるのは、従事者の熱と力です。決してあきらめず前進しましょう。

そのために常に学び、自身を高める努力を続けていきたいものです。

まずは、フィットネスクラブマネジメント公式テキストを手にとることをお勧めします。





## New Clubs

## 出店情報

## 6月のオープンクラブ

**セントラルフィットネスクラブ24茂原** ●FIA会員  
所在地:千葉県茂原市小林1740-1

**ダンロップスポーツクラブ ジムスタイル24川越** ●FIA会員  
所在地:埼玉県川越市脇田本町8-1

**テップネス王子** ●FIA会員  
所在地:東京都北区王子1-10-17  
ヒューリック王子ビル6-9F

**FIT365刈谷**  
所在地:愛知県刈谷市稲場町3-303

**アルペンクイックフィットネス**  
所在地:埼玉県上尾市大字壱丁目367

**ロイヤルフィットネス24大樹寺**  
所在地:愛知県岡崎市大樹寺3-3-1

**THE NUDE Ebisu & Daikanyama**  
所在地:東京都渋谷区恵比寿西1-31-12  
FLEG代官山 地下1F

**JOYFIT24新発田**  
所在地:新潟県新発田市舟入町3-6-28 コモタウン内

**アクトスWill\_G高浜Tぽーと**  
所在地:愛知県高浜市神明町8-20-1  
**アクトスWill\_Gドン・キホーテ福島**  
所在地:福島県福島市鎌田舟戸前14-1  
ドン・キホーテ福島3F  
**アクトスWill\_Gラパークいわき**  
所在地:福島県いわき市中央台飯野4-1ラパークいわき

**エニタイムフィットネス小田原巡礼街道**  
所在地:神奈川県小田原市国府津2700-1 1F  
**エニタイムフィットネス三ツ沢上町**  
所在地:神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢上町4-10  
2-3F

**エニタイムフィットネスユーカリが丘**  
所在地:千葉県佐倉市ユーカリが丘2-32-1 1F

**エニタイムフィットネス川越の場**  
所在地:埼玉県川越市的場新町17-2 1F

**エニタイムフィットネス自治医大**  
所在地:栃木県下野市駅東4-4-13 1F

**エニタイムフィットネスひたちなか東石川**  
所在地:茨城県ひたちなか市東石川字沼1567-1 1F

**エニタイムフィットネス浜北中瀬**  
所在地:静岡県浜松市浜北区中瀬1790-3 1F

**エニタイムフィットネス富士宮東阿幸地**  
所在地:静岡県富士宮市東阿幸地845-1 1F

**エニタイムフィットネス豊橋**  
所在地:愛知県豊橋市花田町宇越水29-1 1F

**エニタイムフィットネス安城**  
所在地:愛知県安城市南町1-3 2F

**エニタイムフィットネス春日井東野**  
所在地:愛知県春日井市東野町3-20-1 1F

**エニタイムフィットネス豊川末広通**

所在地:愛知県豊川市東曙町26 1F

**エニタイムフィットネス豊川蔵子**

所在地:愛知県豊川市蔵子6-3-1 1F

**エニタイムフィットネス伊勢みそのショッピングセンター**

所在地:三重県伊勢市御園町長屋2146 1F

**エニタイムフィットネス守山**

所在地:滋賀県守山市播磨田町663-1 2F

**エニタイムフィットネス貴志川**

所在地:和歌山県紀の川市貴志川町神戸218 1F

**エニタイムフィットネス京橋**

所在地:大阪府大阪市都島区東野田町1-1-1

Kぶらっと 1F

**エニタイムフィットネス昭和町**

所在地:大阪府大阪市阿倍野区昭和町1-9-24 3F

**エニタイムフィットネス明石魚住**

所在地:兵庫県明石市魚住町住吉2-23 1F

**エニタイムフィットネス宇品**

所在地:広島県広島市南区宇品西2-16-51 1F

**エニタイムフィットネス佐世保日野町**

所在地:長崎県佐世保市日野町1895 1F

**エニタイムフィットネスパセオ野間大池**

所在地:福岡県福岡市南区柳河内1-2-1 1F

**エニタイムフィットネス前原**

所在地:福岡県糸島市前原東3-2-3 1F

**エニタイムフィットネス鏡原**

所在地:沖縄県那覇市鏡原町34-36

アクロスプラザ小祿 2F

**エニタイムフィットネスイオンタウン読谷座喜味**

所在地:沖縄県中頭郡読谷村字上地31-2 1F

## Issue

## 記事

## 米フィットネス「ゴールドジム」破綻 営業続ける意向

フィットネスジム「ゴールドジム」を運営する米GGIホールディングスは4日、米連邦破産法11条(日本の民事再生法に相当)の適用を申請し経営破綻した。営業は継続する意向だが現状では新型コロナウイルスの感染拡大で閉鎖している店舗が多い状況だ。再建計画は8月1日までに提出する。

GGIは、自社保有で経営状態が悪化している30ヶ所を閉鎖する計画だという。世界で約700ヶ所あるジムの大半はフランチャイズが占める。同社は「ライセンス事業は影響を受けない」としている。

ゴールドジムは1965年にカリフォルニア州で1号店がオープンした。元カリフォルニア州知事で俳優アーノルド・シュワルツェネッガーさん主演の映画の舞台となり、知名度が上がった。日本でもフランチャイズ運営の店舗がある。

(2020.5.5 日本経済)

## 今こそ自宅でスキル習得 ネット講座、手ごろさ人気

新型コロナウイルスで外出自粛が続くなか、個人の能力や経験を融通しあう「スキルシェア」サイトでオンラインの講座や相談が活発になってきた。巣ごもり中に趣味や仕事を磨きたい人と、スキルを提供したい人のマッチングが増えている。講師と受講者1対1で1回3,000~5,000円程度、講師1人に複数の受講者で1回1,000円程度の手ごろな価格の講座の人気が高い。

(2020.5.9 日本経済)

## ポスト・コロナ時代のテクノロジー——瀧口範子、現実世界との新しい融合(先読みウェブワールド)

「ポスト・コロナ時代」のテクノロジーはどんな風に変化しているのだろうか。ヒントを探してみたい。

大いに可能性がありそうなのが、ウェアラブル端末だ。今の端末は用途がフィットネス中心だが、体温や血中酸素濃度などを計測できるものがない。感染者などのトラッキングもそうだが、これまで思いつかなかったような機能性が加わっていくだろう。リモートワークを支える技術も進化、深化していくだろう。かつて「BYOD(ブリング・ユア・OWN・デバイス)」と言われて、家で使っていたタブレットを会社に持ち込めるような動きが企業に広がったが、今はその逆。「ブリング・ユア・OWN・オフィス」と呼ばれる時代なのだそうだ。

つまり、自宅にオフィスと遜色ない機能性が必要になるということ。チーム間のメッセージングやビデオ会議はもちろん、作業状況やチームワークが可視化される3次元のバーチャルオフィスやアバターのようなツールも使われるようになる。興味深いのは、リアル世界に結びついていたテクノロジーの行方だ。特にシェア型は今後どうなるのだろうか。民泊やライドシェア、シェアオフィスなどは、ソーシャル・ディスタンスやシェアによる感染を防止する観点から、変化せざるを得ないだろう。その一方で小売店、医療、セラピーなどには、リアル世界とデジタルを新しい方法で結ぶ可能性がひらけている。完全にオンラインになるのではなく、オンラインとリアルを使い分ける方法だ。小売店のビデオ訪問をオンラインで予約し、店員相手にそこで買い物をして送ってもらうとか、常にオンラインでつながりながら、定期検査や診断のためにクリニックに向かう医療やセラピーのようなものだ。

タッチしない技術も有力だ。音声認識で操作する、顔認識で確認する、ロボットでデリバリーするといった接触を回避する方法にますます注目が集まるだろう。

(2020.5.11 日経MJ)

## SOMPOHDデータ事業を開拓 薬効や走行記録を解析

SOMPOホールディングス(HD)は年内に保険や介護事業で得られる行動データの外販に乗り出す。あらゆるモノがネットにつながる「IoT」を活用し、介護現場での薬の効き目や自動車の走行データを収集する。顧客の承諾を得たうえで匿名にして解析し、製薬や自動車メーカーの商品開発に役立てる。保険で培った顧客基盤を生かし、新たにデータ事業を開拓する。

データ収集は、グループで手掛ける介護事業から始める。パラマウントベッドHDと提携し、SOMPOが管理する介護施設の全18,000室に「IoT」ベッドを配備する。睡眠中の呼吸数や心拍数から睡眠効率や活動量が把握できる。このデータをもとに、介護現場での薬や健康食品が体に与える効果を検証する。データは製薬や健康食品メーカー、フィットネスクラブの運営企業に販売し、新製品の効果測定に活用してもらう。データは利用者の承諾を得て収集し、分析の前に匿名化することで、プライバシーに配慮する。

(2020.5.13 日本経済)

## 地域クラブ8割活動中止、市民スポーツ、休校で場所失う

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、子どもから高齢者まで全国に広がる地域のスポーツを下支えしてきた「総合型地域スポーツクラブ」の多くが活動中止に追い込まれ、苦境にあることが判明した。

日本スポーツクラブ協会が4月前半に実施した調査結果で全活動もしくは大半の活動を中止しているクラブが86%を占めた。関係者は「地域スポーツの崩壊が現実味を帯びている」と危機感をにじませている。

(2020.5.14 日本経済)

## パナ子会社ATOUN、着るロボットで遠隔フィットネス

パナソニック子会社でロボットメーカーのATOUN(アトウン、奈良市)などは21日、パワーアシストスーツを着用し在宅でトレーニングできるシステムを開発したと発表した。スーツが利用者の足の動きのデータを集め、離れた場所にいるインストラクターが効果的な運動を指導する。新型コロナウイルスの感染拡大を機に在宅で運動する需要を開拓する。

アトウンが開発した腰や足に装着して歩行を支援する「HI HIMICO(ヒミコ)」を活用する。ヒミコに内蔵したセンサーを通じてクラウド上に収集したデータをもとにインストラクターが利用者を指導する。スマートフォンを操作して利用者の負荷を増やすこともできる。運動はエアロビクスなどを想定している。同システムはスポーツクラブのピノスけいはんな(京都府精華町)と共同開発した。ピノスけいはんなはこれまで営業を自粛しており、再開後にまず施設内で活用を始める。「将来は施設内のインストラクターが公民館にいる利用者を指導するなど在宅以外にも活用が広がる」(同社)とみている。アトウンは2021年度から他のスポーツクラブ向けに、継続利用に応じて課金する方法でアシストスーツや同システムの提供を始める。

(2020.5.21 日本経済)

## TPO、オンラインワークショップで心身健康に

企業向けにコンシェルジュサービスを提供するTPO(東京・港)はこのほど、ヨガやバレエ、茶道などのワークショップを個人向けにオンラインで提供するサービスを始めた。約20種類のプログラムを用意しており、平日、毎日2~3種類ずつ開催する予定。読み聞かせや工作、英会話など子供が参加できるプログラムも準備した。フィットネスインストラクターやインターナショナルスクールの教員など専門家が講師を務める。

(2020.5.25 日本経済)

## ラウンドワン、カラオケ再開へ、グンゼスポーツ、シールドを設置、休業要請、3府県来月1日全解除、検温や殺菌、対策入念に

大和ハウス工業子会社のスポーツクラブNAS(東京・江東)は休業中の全国72店舗を原則として6月1日に営業再開する予定だ。営業時間や人数の制限をする可能性がある。入館前の健康チェックシートの記入やマスク着用をお願いするほか、マシンの消毒などへの協力を求める。

スポーツクラブを展開するグンゼ子会社のグンゼスポーツは6月1日にも大阪府内5店舗の営業を再開する見通しだ。検温機器の導入や次亜塩素酸の噴霧による消毒などの準備を進め、フロントやマシンの間には透明のシールドを設置する。

(2020.5.29 日本経済)